

傍ストーマヘルニア発生のリスク因子についての検討

関西労災病院 消化器外科（以下、当科）では、「傍ストーマヘルニア発生のリスク因子についての検討」という臨床研究を行っています。そのため、当科にて大腸癌で人工肛門造設を行った患者さんの診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は当院の臨床治験倫理審査委員会において承認され、病院長の許可を受けて実施しております。

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

【目的】

傍ストーマヘルニア発生のリスク因子を後方視的に同定すること

【利用方法】

年齢、性別、ストーマ挙上経路、併存症、および内臓脂肪、皮下脂肪等の患者背景因子と傍ストーマヘルニア発生の関係について検討して学会にて発表します。

【研究実施期間】

実施許可日 ～西暦 2030 年 12 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【対象となる情報の取得期間】

西暦 2020 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2026 年 7 月 31 日

【対象】

2023 年 1 月から 2025 年 9 月に当院で造設した回腸または結腸ストーマ症例

2. 利用し、又は提供する試料・情報の項目

年齢、性別、ストーマ挙上経路、併存症、および内臓脂肪、皮下脂肪の患者背景因子

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

3. 利用又は提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降

4. 利用する者の範囲（研究責任者）

関西労災病院 消化器外科 在田麻美

5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

自施設での試料・情報の管理責任を有する者：関西労災病院 竹原徹郎

6. 利用または提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には下記のお問い合わせ先にご連絡ください。停止の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の停止の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

7. お問い合わせ先

当院の研究責任者

在田 麻美

関西労災病院 消化器外科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail: amr_8_hous_er@yahoo.co.jp